



指定統計第26号農林業センサス
様式調第1号
農林水産省

市区町村名

	市区町村	旧市区町村	農業集落	集計単位 地域	調査区	農家	区分
基本指標番号							1

2000年世界農林業センサス

農家調査票

(詳細調査)

都府県用(沖縄県を除く)

平成12年2月1日現在

農林業センサスは、我が国の農林業の最も基本的な統計調査です。

この調査によって得られる統計は、国が行う農林行政はもちろん、都道府県や市区町村の農林行政など地域社会の発展にとっても欠くことのできない資料となります。

この調査結果は、外に漏らしたり課税等の資料には絶対にいたしませんので、是非ありのままを記入してください。

なお、記入には濃いエンピツを使用するようにお願いします。

お宅の住所 〒

世帯主の氏名

電話番号

調査者氏名：

電話番号

【1】世帯員

記入上の注意

・世帯員とは、一緒に生活している人のことです。現在、出稼ぎなどのために家にいなくても、ふだん一緒に生活している人は世帯員とします。

		男(人)	女(人)
1	お宅の世帯員は何人ですか。-----	181	0
2	満14歳以下の世帯員は何人ですか。----- (昭和60年2月1日以降に生まれた人)	182	0

平成11年2月～

(日数の数え方は、

3 満15歳以上の世帯員（昭和60年1月31日までに生まれた人）について記入してください。

な ま え		満年齢	男女別	世帯主との続柄	農業経営の責任者の配偶者 (複数いる場合は代表者に○)	農業経営の後継者 (予定者を含みます)	農業後継者の配偶者 (予定者を含みます)	数と農作業を請け負った日数及び受託組織の構成員としてオペレーター作業に従事した日数を合わせたもの								で機械を操作した人
満15歳以上の人 (昭和60年1月31日までに生まれた人) だけ記入します		平成12年2月1日現在の年齢	男 女					0	1	30	60	100	150	200	250	
								29	59	99	149	199	249	以上		
								日	日	日	日	日	日	日	以上	
①	② (歳)	③	④	⑤	⑥	⑦	一つを必ず○で囲みます								⑧	
		一つを必ず○で囲みます	該当番号を記入	該当者各一つを○で囲みます									該当に○			
(世帯主)	01	1 2	1	1 2 3 4	1 2 3 4 5 6 7 8	1	2	3	4	5	6	7	8	1		
	02	1 2		1 2 3 4	1 2 3 4 5 6 7 8	1	2	3	4	5	6	7	8	1		
	03	1 2		1 2 3 4	1 2 3 4 5 6 7 8	1	2	3	4	5	6	7	8	1		
	04	1 2		1 2 3 4	1 2 3 4 5 6 7 8	1	2	3	4	5	6	7	8	1		
	05	1 2		1 2 3 4	1 2 3 4 5 6 7 8	1	2	3	4	5	6	7	8	1		
	06	1 2		1 2 3 4	1 2 3 4 5 6 7 8	1	2	3	4	5	6	7	8	1		
	07	1 2		1 2 3 4	1 2 3 4 5 6 7 8	1	2	3	4	5	6	7	8	1		
	08	1 2		1 2 3 4	1 2 3 4 5 6 7 8	1	2	3	4	5	6	7	8	1		

満年齢早見表 (99歳以上の人は、すべて99と記入してください)

(2月～12月生まれの人)の満年齢です。1月生まれの方は1歳加えてください。

生 年	年 齡	生 年	年 齡	生 年	年 齡	生 年	年 齡	生 年	年 齡
明治 34	98	大正 7	81	昭和 9	65	昭和 26	48	昭和 43	31
35	97	8	80	10	64	27	47	44	30
36	96	9	79	11	63	28	46	45	29
37	95	10	78	12	62	29	45	46	28
38	94	11	77	13	61	30	44	47	27
39	93	12	76	14	60	31	43	48	26
40	92	13	75	15	59	32	42	49	25
41	91	14	74	16	58	33	41	50	24
42	90	15	73	17	57	34	40	51	23
43	89	昭和 元	73	18	56	35	39	52	22
44	88	2	72	19	55	36	38	53	21
45	87	3	71	20	54	37	37	54	20
大正 元	87	4	70	21	53	38	36	55	19
2	86	5	69	22	52	39	35	56	18
3	85	6	68	23	51	40	34	57	17
4	84	7	67	24	50	41	33	58	16
5	83	8	66	25	49	42	32	59	15
6	82								

(世帯主との続柄)

1	世 帯 主
2	世帯主の配偶者
3	子 供（子供の配偶者を含む）
4	親
5	兄 弟 姉 妹
6	祖 父 母
7	孫（孫の配偶者を含む）
8	その他（叔父母、従兄弟、甥姪等）

⑤の3に○印がない場合

4 よそに住んでいる農業後継者
(予定者を含みます)

お宅に、よそに住んでいる農業経営の後継者(満15歳以上)がいますか。その人について記入してください。

男女別		お宅の自営農業に従事した日数										
満年齢 平成12 年2月 1日現在 の年齢 (歳)	男	女	0	1	30	60	100	150	200	250		
	↓	↓		↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	日	
	↓	↓		29	59	99	149	199	249	以		
	↓	↓	日	日	日	日	日	日	日	上		
	一つを ○で囲 みます		一つを○で囲みます									
	1	2	1	2	3	4	5	6	7	8		

【2】土地

記入上の注意

- ・この土地には、土地台帳の地目や面積ではなく、現在の地目と面積を記入してください。
- ・面積には、けい畔も含めた面積を記入してください。
- ・他の市区町村にある土地も含めて記入してください。

1 田

	ha (町)	(反)	a (畝)
お宅で所有している田は-----	201		
うち、他に貸している田は----- (経営を委託している田を含みます)	202		
うち、耕作を放棄した田は----- (過去1年以上作付けせず、今後も作付けする考えのない田)	203		
他から借り入れている田は----- (経営を受託している田を含みます)	204		
田の経営耕地-----①			
(201-202-203+204)			
田の経営耕地(①)のうち、20 a 以上に区画整理された面積は	208		
借り入れている田のうち、20 a 以上に区画整理された面積は	205		

田の経営耕地に、過去1年間どのような作付けをしましたか。

	ha (町)	(反)	a (畝)
稲を作った田----- (青刈り稲は除きます)	209		
うち、裏作物を作った田----- (二毛作した田)	210		
稲以外の作物だけを作った田----- (青刈り稲を含みます)	211		
何も作らなかった田(休耕地)----- (耕作放棄した田は除きます)	212		

(209, 211, 212の計は、田の経営耕地(①)と一致します)

2 樹園地(普通畑や牧草地を除きます)

	ha (町)	(反)	a (畝)
お宅で所有している樹園地は-----	213		
うち、他に貸している樹園地は----- (経営を委託している樹園地を含みます)	214		
うち、耕作を放棄した樹園地は----- (過去1年以上栽培せず、今後も栽培する考えのない樹園地)	215		
他から借り入れている樹園地は----- (経営を受託している樹園地を含みます)	216		
樹園地の経営耕地-----②			
(213-214-215+216)			

樹園地の経営耕地の内訳は何ですか。

	ha (町)	(反)	a (畝)
果樹園-----	219		
茶園-----	220		
その他の樹園地----- 〔桑園、たけのこ、ホップ、5年以上 上栽培している花木等の栽培地〕	221		

(219~221の計は、樹園地の経営耕地(②)と一致します)

3 畑(牧草専用畑を含み、樹園地は除きます)

	ha (町)	(反)	a (畝)
お宅で所有している畑は-----	222		
うち、他に貸している畑は----- (経営を委託している畑を含みます)	223		
うち、耕作を放棄した畑は----- (過去1年以上作付けせず、今後も作付けする考えのない畑)	224		
他から借り入れている畑は----- (経営を受託している畑を含みます)	225		
畑の経営耕地-----③			
(222-223-224+225)			

畑の経営耕地に、過去1年間どのような作付けをしましたか。

	ha (町)	(反)	a (畝)
普通作物を作った畑----- (飼料用作物専用畑及び牧草専用畑を除きます)	228		
飼料用作物(牧草を含みます)だけ を作った畑	229		
牧草専用畑----- (造成改良草地を含みます)	230		
何も作らなかった畑(休耕地)----- (耕作放棄した畑は除きます)	231		

(228~231の計は、畑の経営耕地(③)と一致します)

4 総経営耕地面積 (田①+樹園地②+畑③)

ha (町)	(反)	a (畝)
④		

5 耕地以外で採草地や放牧地に利用した土地

山林、原野等で過去1年間に利用した土地面積を記入してください。

ha (町)	(反)	a (畝)
233		

【3】販売目的で作付けた作物の作付け面積 (施設で栽培した作物は除きます)

過去1年間に販売目的で作付けた作物の作付けのべ面積
を記入してください。(けい畔は含めません)

記入上の注意

- ・作付け面積が1アールに満たない場合も、全て1と記入してください。
- ・販売目的で作付けた作物の一部を自給向けにした場合は、自給分も含めた面積を記入してください。

販売目的で作付けた作物の作付けのべ面積

			ha (町)	a (反)
水	稲	301		
陸	稲	302		
小	麦	303		
大	麦・裸麦	306		
ビ	ール麦	307		
	そば、ひえ、とうもろこし、 その他の雑穀 (未成熟とうもろこし(スイートコーンなど)を除きます)	308		
い	も類			
	ばれいしょ	311		
	かんしょ (さつまいも)	314		
豆	大豆(実とりのみ)	315		
	()	319		
類	その他の豆類 (あずき、らっかせい、そらまめ、 いんげん、ささげなどの計)	320		
工	たばこ	328		
芸	茶(栽培面積)	329		
農	()	332		
作	その他の工芸農作物 (なたね、いぐさ、こんにゃくいも、 ホップ、ごまなどの合計)	333		

販売目的で作付けた作物の作付けのべ面積

			ha (町)	a (反)
ト	マト	334		
き	ゅうり	335		
な	す	336		
結	球はくさい	340		
キ	ャベツ	342		
ほ	うれんそう	343		
ね	ぎ	344		
た	まねぎ	347		
だ	いこん	348		
に	んじん	349		
さ	といも	350		
レ	タス	351		
ビ	ーマ	352		
す	いか	354		
い	ちこ	355		
()		358		
		359		
野	菜類 (露地野菜のみ)			
そ	の他の野菜 (露地メロン、未成熟とうもろこし、(スイートコーンなど)、 えだまめ、れんこん、たけのこ、わさびなどの合計)			
花	き類(切花・鉢物など)			
花	木(栽培面積) (露地栽培のみ)	360		
種	苗・苗木類	361		
そ	の他の作物 (飼料用作物、肥料用れんげ、青刈り作物、芝 など、どの作物欄にも該当しなかった作物)	362		

【4】販売目的で栽培している果樹の栽培 面積(施設栽培は除きます)

販売目的で栽培している果樹の栽培面積を記入してください。

記入上の注意

販売目的で栽培している果樹園(未成園も含みます)で1アール以上あるものについてその面積を記入してください。

			ha (町)	a (反)
り	んご	401		
ぶ	どう	402		
日	本なし	403		
も	も	404		
温	州みかん	405		
な	つみかん	406		
そ	の他のかんきつ類	408		
か	き	411		
く	り	412		
う	め	413		
()		414		
そ	の他 (さくらんぼ、すもも、いちぢく、 キウイフルーツなどの合計)	415		

【5】施設園芸

記入上の注意

- ・施設とは、ビニールハウス、ガラス室などの施設で、その中で普通の姿勢で作業できるものをいいます。
- ・1坪は3.3㎡として計算してください。

- 1 過去1年間に使用した施設の面積を記入してください。
(水稲の育苗だけ、または、きのこ栽培だけに使った施設は除きます)

ハウス (プラスチック、ビニール、ポリエチレンなどのハウス)	421					㎡
ガラス室	422					

- 2 過去1年間に施設に販売目的で栽培した作物の栽培のべ面積を記入してください。(水稲苗及び栽培きのこ類は含めません)

野菜類	423					㎡
花き類・花木	424					
果樹類	425					
種苗・苗木類	426					

【6】販売目的で栽培したきのこ類

過去1年間に販売目的で栽培したきのこ類を○で囲んでください。

(該当するものすべてを○で囲みます)

	えのき	しいたけ	しめじ類	まいたけ	その他
431	1	1	1	1	1

【7】販売目的で飼っている家畜

販売目的で飼っている家畜の頭数を記入してください。

- 1 乳用牛(さく乳目的で飼っている牛)

2歳(24か月)以上	442					頭
2歳(24か月)未満	443					

- 2 肉用牛

和牛	子取り用めす牛 (子取り用にする予定の子牛を含みます)	445					頭
	肥育中の牛	446					
	売る予定の子牛、役牛	447					
和牛と乳用種の雑種	肥育中の牛 (肥育する予定の子牛を含みます)	448					
	売る予定の子牛	449					
肉用として飼っている乳用種	肥育中の牛 (肥育する予定の子牛を含みます)	450					
	売る予定の子牛	451					
合計(445～451の計)							

- 3 豚

子取り用めす豚(6か月以上)	458					頭
肥育中の豚 (肥育する予定の子豚、種豚を含みます)	459					

- 4 採卵鶏(種卵用にわとりを含みます)

卵の販売目的で飼っている採卵鶏(ひなどりを含む)を記入してください。

飼っている羽数	460					羽
---------	-----	--	--	--	--	---

5 ブロイラー

過去1年間に出荷した羽数	461					羽
--------------	-----	--	--	--	--	---

【8】都府県設定項目

()	471				
()	472				

【9】農産物の販売

過去1年間の農産物の販売金額(粗収益)の合計はどれくらいですか。(畜産物、まね、栽培きのこも含みます)

(該当する番号を必ず一つ○で囲みます)

販売なし	一五万円未満	一五〇万円	一〇〇万円	二〇〇万円	三〇〇万円	五〇〇万円	七〇〇万円	一〇〇〇万円	一五〇〇万円	二〇〇〇万円	三〇〇〇万円	五〇〇〇万円	一億円	一億円以上
501	502	503	504	505	506	507	508	509	510	511	512	513	514	515

【10】農産物の部門別販売金額の順位とその割合

過去1年間に農産物の販売のある農家(【9】が販売なしを除く)のみ記入してください。

どの部門の販売金額(粗収益)が多かったか1位、2位、3位の部門に○印をつけてください。
同じ割合の場合は作付面積の多い方を上位にしてください。

販売金額合計に対する割合はどれくらいですか。

例えば
3割は 3 と
10割は 10 と
記入します

		1位	2位	3位	割合
水稲・陸稲	503	00	1	2	3
麦類	504	00	1	2	3
雑穀・いも類・豆類	505	00	1	2	3
工芸農作物 (たばこ、茶、さとうきび、こんにゃくいもなど)	506	00	1	2	3
露地野菜	507	00	1	2	3
施設野菜	508	00	1	2	3
果樹類(露地及び施設栽培)	509	00	1	2	3
花き・花木(露地及び施設栽培)	510	00	1	2	3
その他の作物 (芝、種苗、牧草、栽培きのこ類など)	511	00	1	2	3
酪農	512	00	1	2	3
肉用牛 (肉用として飼っている乳用種を含みます)	513	00	1	2	3
養豚	514	00	1	2	3
養鶏(ブロイラーを含みます)	515	00	1	2	3
その他の畜産(養蜂を含みます)	516	00	1	2	3
養蚕	517	00	1	2	3

【11】農業用機械の所有台数

お宅で現在所有している機械（数戸で共有している機械で、お宅で保管している機械を含みます）について、その台数を記入してください。

(台)					(台)				
521	動力耕うん機・ 農用トラクター	動力防除機	乗用型 一五馬力未満	乗用型 一五馬力以上	522	乗用型 乗用型 乗用型	動力田植機	バインダー	自脱型コンバイン

【12】農業生産組織（協業経営体を含む）への参加

お宅では、次のような農業生産組織に構成員として参加していますか。

(該当するものをすべてを○で囲みます)

530	0	機械・施設の共同 利用組織	農作業を 請け負う 受託組織	協業 経営体	オペレーターと して従事した 場合は○印
		1	1	1	1

【13】農作業の請け負わせ

過去1年間によそに請け負わせた農作業について記入してください。

記入上の注意

- ・経営を委託したものは耕地の貸付けとなり、ここには含めません。
- ・該当するものをすべてに○をつけてください。
- ・水稲作のすべての作業とは、「育苗」、「耕起・代かき」、「田植」、「防除」、「稲刈り・脱穀」、「乾燥・調製」のすべてをいいます。

水 稲 作					水稲作(つづき)				
531	すべての作業を 請け負わせた	作業別に請け負わせた				532	稲刈り・ 脱穀	乾燥・ 調製	その他の 作物
		育 苗	耕起・ 代かき	田 植	防 除				
		1	1	1	1		1	1	1

【14】農作業の請負

過去1年間によそから請け負った農作業について記入してください。

記入上の注意

- ・経営を受託したものは借入耕地となり、ここには含めません。

どんな形で請け負いましたか
(主なもの一つを○で囲む)

個人
あつた仕事で
受託組織など
の
相対
で

(実面積)

↓

ha (町) (反) (畝)

1 水稲作	535	536	537	538	539	540	541
すべての作業を請け負った							
育 苗 (苗の販売を含みます)							
耕起・代かき							
田 植							
防 除							
稲刈り・脱穀							
乾燥・調製							

2 麦 作	542	1	2	3
-------	-----	---	---	---

3 水稲作・麦作以外の農作業の請負

(該当するものがあれば、○で囲みます)

543	000	1	1
-----	-----	---	---

4 過去1年間の農作業の請負による料金収入を記入してください。

(該当する番号を必ず一つ○で囲みます)

		収 入 な し	一 五 万 円 未 満	一 五 〇 万 円	一 〇 〇 万 円	二 〇 〇 万 円	三 〇 〇 万 円	五 〇 〇 万 円	七 〇 〇 万 円	一 〇 〇 〇 万 円	一 五 〇 〇 万 円	二 〇 〇 〇 万 円	三 〇 〇 〇 万 円	五 〇 〇 〇 万 円	一 億 円 以 上	
551	000	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15

【15】農業雇用（過去1年間）

お宅の農作業のための雇用労働について記入してください。

記入上の注意

- ・農作業を請け負うために雇入れた人を含みます。
- ・農業以外の自営業等で雇入れた人は除きます。
- ・「のべ人日」は、「働いた人数×働いた日数」で記入します。

1 臨時雇等（のべ人日で記入してください）

のべ人日

農業臨時雇（日雇・季節雇）	552			
手間替え・ゆい（労働交換）・手伝い （よそに住んでいる子供等の手伝いを含みます）	553			

2 常 雇（実人数を記入してください）

(実人数) 人

お宅の農業のためにあらかじめ 年間7か月以上の契約で雇った人	554	0	0	0
-----------------------------------	-----	---	---	---

【16】 農業経営の特徴

1 農業経営の法人化

お宅の農業経営を法人化していますか。

なお、自営業や参加している協業経営体が法人になっている場合は該当しません。

(該当にレ印を記入します)

法人化していない ☐

法人化している ☐

(該当するものを一つ○で囲みます)

農組 法	事合 人	株会 社	式社 有	限社 有	合名・資 合会社
601	0000	1	2	3	4

2 家族経営協定

農業経営について、家族で経営移譲や労働条件、収益の分配等について取決めを行っていますか。

(該当にレ印を記入します)

取り決めていない ☐

取り決めている ☐

取決めの形態 (いずれかを○で囲みます)		取決めの内容 (該当するものすべてを○で囲みます)				
文書 決めに よって 取り 決める	文書 し て は い な い	農業 経営 の方 針 決 定	収 益 の 分 配	経 営 の 移 譲	就 業 条 件 (労働 時間 等)	休 日 等 (その他)
602	1	2	1	1	1	1

3 農業生産関連事業

農業生産に関連した事業を行っていますか。

(該当にレ印を記入します)

行っていない ☐

(該当するものすべてを○で囲みます)

行っている		農産物 の加工	店 や 消費者に 直接販売	観 光 農 園	その他
603	0	1	1	1	1

4 契約生産

消費者や農産物販売業者等との契約により、農畜産物の生産を行っていますか。

(該当にレ印を記入します)

行っていない ☐

(販売金額が最も多いものを○で囲みます)

行っている ☐

いる		<table><tr><td>水 稲 ・ 陸 稲</td><td>麦 類</td><td>雑穀・いも類・豆類</td><td>工芸農作物</td><td>露地野菜</td><td>施設野菜</td><td>果樹類</td><td>花き・花木</td><td>その他の作物</td><td>酪農</td><td>肉用牛</td><td>養豚</td><td>養鶏</td><td>その他の畜産</td></tr><tr><td>604</td><td>000</td><td>01</td><td>02</td><td>03</td><td>04</td><td>05</td><td>06</td><td>07</td><td>08</td><td>09</td><td>10</td><td>11</td><td>12</td><td>13</td><td>14</td></tr></table>														水 稲 ・ 陸 稲	麦 類	雑穀・いも類・豆類	工芸農作物	露地野菜	施設野菜	果樹類	花き・花木	その他の作物	酪農	肉用牛	養豚	養鶏	その他の畜産	604	000	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14
水 稲 ・ 陸 稲	麦 類	雑穀・いも類・豆類	工芸農作物	露地野菜	施設野菜	果樹類	花き・花木	その他の作物	酪農	肉用牛	養豚	養鶏	その他の畜産																																
604	000	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14																														

5 環境保全型農業への取組

地域の慣行（地域で従来から行われている方法）に比べて化学肥料や農薬の使用量を減らすことや、堆肥による土作りをして環境への負担を軽減した農産物の栽培（販売目的）を行っていますか。

(該当にレ印を記入します)

行っていない ☐

行っている ☐

(該当するものを○で囲みます)

対象作物 (販売金額が最も多いもの)					化学肥料・農薬の施用						堆肥による土づくり
					化学肥料の窒素成分の投入量			農薬の投入回数			
稲	野果 菜樹	その他の作物	使用しない	慣行の半分以下	その他の	使用しない	慣行の半分以下	その他の	していない	していない	
605	0	1	2	3	4	1	2	3	1	2	

家畜のふん尿については、どのように処理していますか。

(該当するものすべてを○で囲みます)

処理施設なし			処理施設を利用	
生ふん尿の 耕地還元	敷料等 と交換	素堀だめ、 野積み	自家処理 施設を利用	共同処理 施設を利用
606	1	1	1	1

市区町村が記入する項目

認定農業者

農業経営基盤強化促進法による認定農業者がいる場合は記入してください

(いる場合は○で囲みます)

認定農業者が	607	0000	1
--------	-----	------	---